



玄界灘風景街道

街道の位置と特徴

～都市の楽しさや歴史、大陸とのつながりが、
あらたな形でよみがえる福岡・糸島・唐津ルート～

古くからアジアとの交流舞台だった玄界灘をのぞむ福岡・糸島・唐津は、海岸線の白浜と松の緑でつながるわずか2時間程度の距離。

国道202号、国道204号を基軸とした地域の中を覗いてみると『歴史の深み』や『個性的な文化』『豊かな自然』そして『近代的な都市の楽しさ』に溢れています。



福博地区



古くから中国大陆との交流が盛んで、常に新しい文化を受け入れていた「博多」や「福岡」の街は、九州を代表する大都市



糸島地区

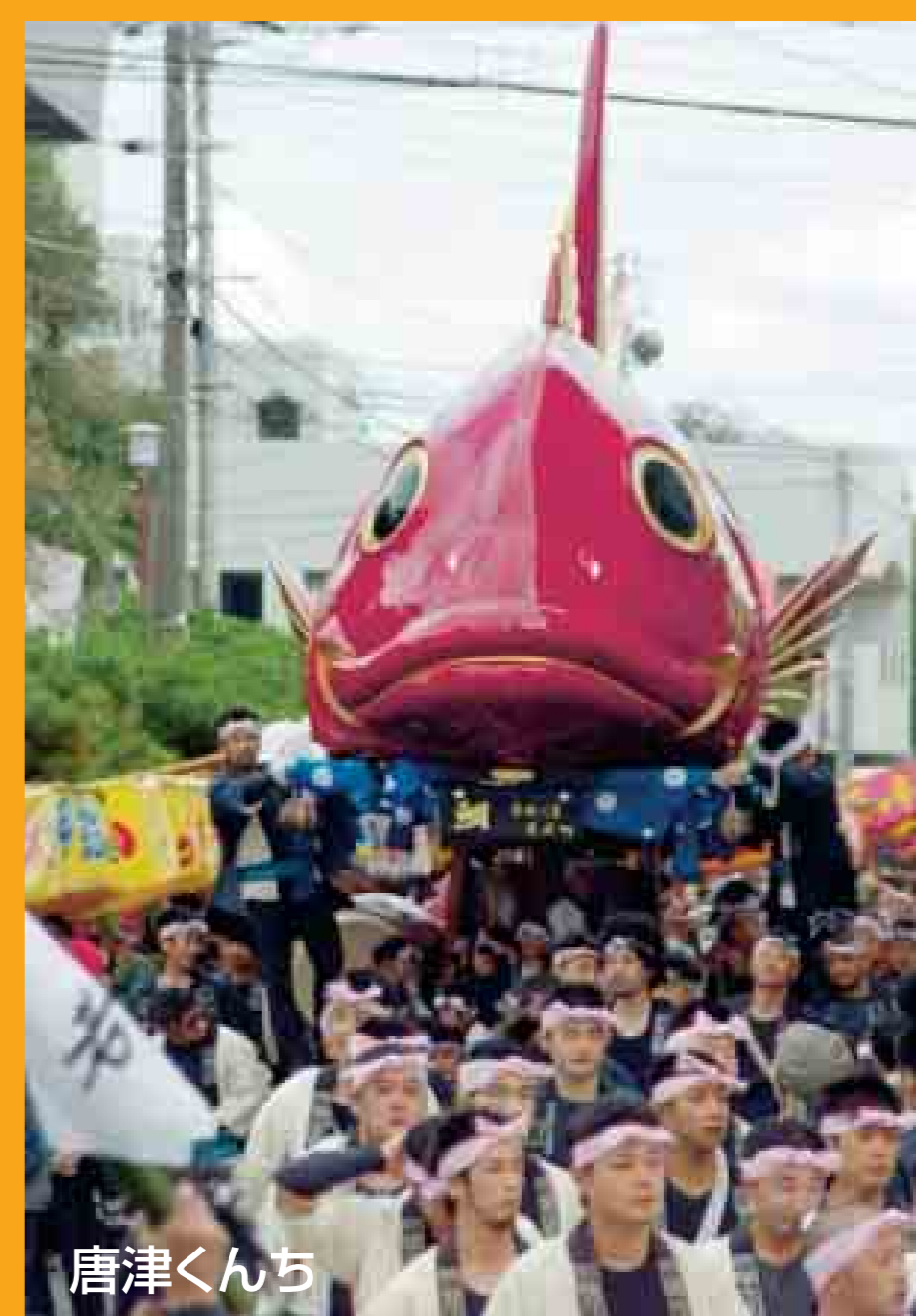
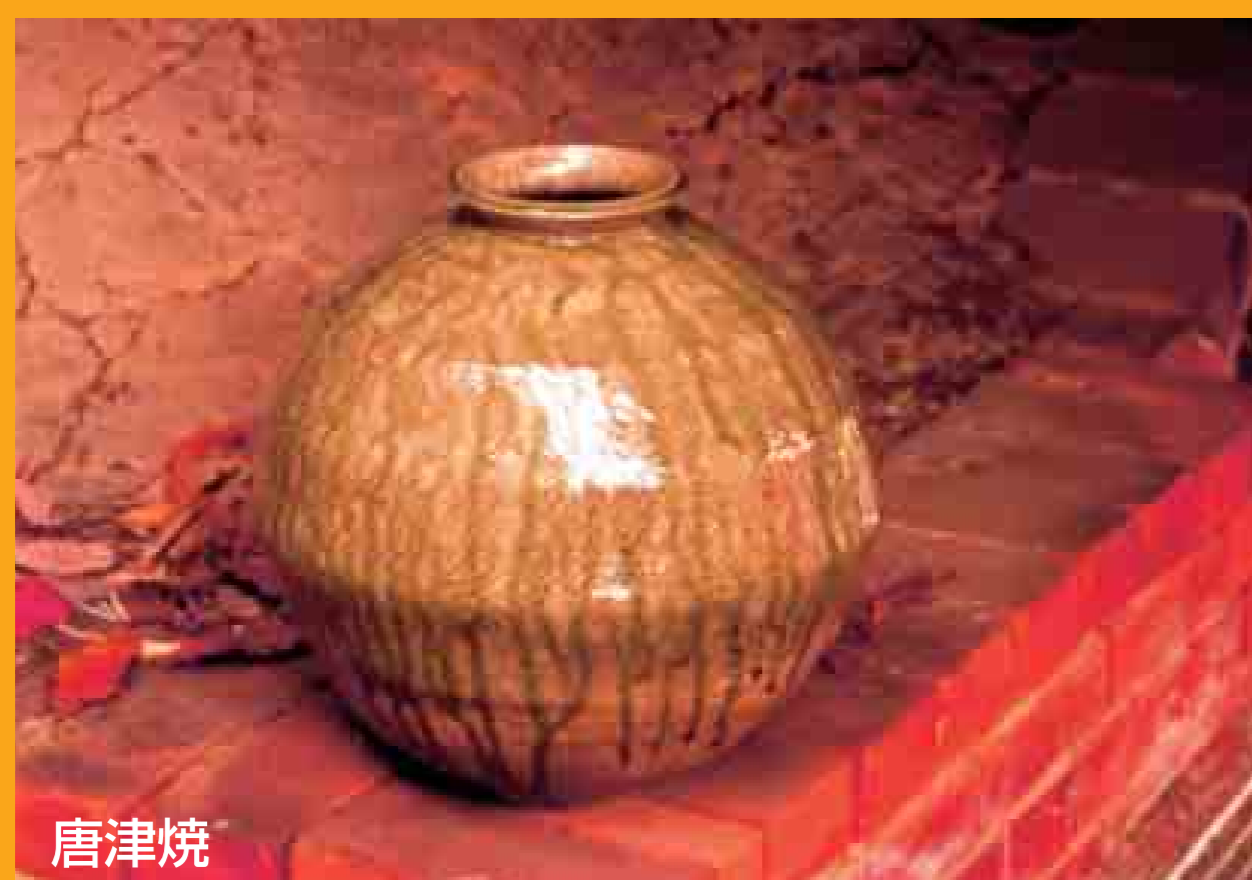
卑弥呼の伝説が息づく伊都国の地域は、歴史が眠る自然豊かな田園地域

銅鏡



唐津地区

大陸とのつながりを名に残す「唐津」の町は、文化を丁寧に育んできた地方都市





玄界灘風景街道

活動方針とこれまでの活動

活動方針

歴史的な街道でルーツを探り、海道でルーツを起こす



前原宿の歴史を学ぶフィールドワーク



松の植樹による百道松原の復元

地域のこだわりを見てもらいたい

唐津の里浜をつくる清掃活動



歩いて楽しい天神の都市空間を目指す朝カフェ

目で、耳で、肌で感じる時代(とき)の流れ



緑のトンネルが続くけやき通り



時の重なりがつくる偉大な自然芥屋大門

道路から径(みち)へ

路上でひらかれる名物市場「呼子の朝市」



博多部の路地空間をいかしたイベント「灯明ウォッチング」



これまでの活動

地域のこだわりを発掘する

地域の魅力を見つけ、確認する活動の実施

糸島地域の素晴らしい資源をグループワーキングでマップに整理しました。



フィールドワークにより歴史や自然などの糸島の魅力を探索しました。



玄界灘風景街道全体会議の開催

地域活動者が集まって街道全体の取組内容について議論しました。

- 日時: 平成19年2月5日(金)
- 会場: 西日本新聞会館(福岡国際ホール)
- 参加者: 福岡地域活動団体、糸島地域活動団体、唐津地域活動団体
- 参加人数: 19団体(31人)



街道全体の方向性を話し合う

福岡の魅力や特徴をめぐる案内マップの作成

福岡の15のテーマをめぐる、まちあるきを中心とした案内マップを作成しました。

- 内容: テーマや地域の魅力、おすすめポイント、おすすめポイントをめぐるマップなど



立ち止まり歩いてまわる
しかけをつくる



玄界灘風景街道

地域情報

福博と海浜ゾーンを対比 虹の松原、白砂青松で連携

古くからアジアとの交流の舞台だった玄界灘を臨む
福岡・糸島・唐津は、海岸線の白浜と松の緑でつながる
約160km。近代的空間と歴史的空間を対比する面白さや魅力を発信していく。



立石山から見た芥屋



二見ヶ浦



中洲の夜景



唐津くんち

